

学習・教育到達目標設定法とその達成度評価法 (エンジニアリング・デザイン能力育成科目を対象として)

1. **開催の趣旨**：教育改革は待ったなしの状況になっています。効果的な教育を実現するには、まず、「育成する人材像」と、その達成に必要な、卒業時点で修了生が身につけているべき知識・能力（学習・教育到達目標）を、教育プログラムの特長に応じて設定して、その教育に携わる教員・学生が、その教育の目的・目標を明確に認識できるようにすることが必要です。この学習・教育到達目標は、教員・学生がなすべきことに直結する具体的なものであり、目標ごとに評価法が設定されていなければ、絵に描いた餅になってしまいます。

JABEE はこれまでずっとこのような目標と評価法の設定を教育プログラムに求めてきました。また、文部科学省でも、学修到達目標の設定と学習成果の評価を各大学等に要求しています（「学士課程教育の構築に向けて(答申)」中央教育審議会 平成20年12月24日/「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて—生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ—(答申)」中央教育審議会大学分科会 平成24年8月28日）。しかし、適切な到達目標とその評価方法をいかにして設定すれば良いか分からないという多くの声が聞こえてきます。

そこで、今回のワークショップでは、今、日本の技術者教育への導入が最も求められているエンジニアリング・デザイン教育科目を対象として、その学習・教育到達目標の設定とその達成度を定量的に評価するための評価法について、講義とグループワークで具体的な手法を学んでいただくことを計画いたしました。これらは JABEE の認定審査において最も重視している内容であり、また各教育プログラムにとってその改善に苦勞されておられる内容でもあります。各大学で教育改善に努力されておられる方々の、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

なお、JABEE と日本工学教育協会（日工教）は、グローバル社会で通用する新しい技術者の育成に向けて、今後、目標設定、評価、教育方法、PDCA による改善方法などについてのワークショップをシリーズで開催する予定です。

2. **開催日時**：2012年12月8日（土）10：00～18：00
3. **会場**：〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5
芝浦工業大学 豊洲キャンパス教室棟 303 教室（アクセスは別紙2参照）
4. **プログラム**：別紙1参照
5. **主催**：一般社団法人日本技術者教育認定機構(JABEE)、公益社団法人日本工学教育協会（共催）
6. **協賛**：独立行政法人大学評価・学位授与機構、公益財団法人大学基準協会、公益財団法人日本高等教育評価機構
一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電気学会、一般社団法人電子情報通信学会、一般社団法人情報処理学会、公益社団法人土木学会、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人高分子学会、一般社団法人日本鉄鋼協会、公益財団法人農学会、公益社団法人農業農村工学会、一般社団法人森林・自然環境技術者

教育会、公益社団法人日本生物工学会、一般社団法人資源・素材学会、公益社団法人応用物理学会、一般社団法人日本物理学会、経営工学関連学会協議会、公益社団法人日本技術士会、公益社団法人計測自動制御学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人繊維学会、公益社団法人日本セラミックス協会、システム制御情報学会、一般社団法人照明学会、一般社団法人ターボ機械協会、一般社団法人日本音響学会、一般社団法人日本塑性加工学会、日本デザイン学会、一般社団法人日本トライポロジー学会、一般社団法人日本ロボット学会、一般社団法人表面技術協会（以上すべて予定）
〈順不同〉

7. 後援：文部科学省、経済産業省（予定）
8. 募集人員：60名（先着順受付）
9. 申込方法：所定のフォームに記入の上、Eメールに添付して JABEE 事務局まで送付。
（詳しくは下記 URL を参照願います。）
<http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm>
10. 申込期限：2012年11月15日（木）
11. 参加費：2万円（教材資料・昼食込み） 当日受付支払い、領収書渡し
（注）JABEE 認定有効期間中のプログラムからの出席は各プログラム1名のみ
1万5千円
日本工学教育協会の個人正会員は1万5千円
12. 連絡先：JABEE 事務局 regist@jabee.org ; 03-5439-5031 (石井)

以上

JABEE-日工教共催「国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ 第1回」

学習・教育到達目標設定法とその達成度評価法
(エンジニアリング・デザイン能力育成科目を対象として)

エンジニアリング・デザイン教育の目標設定と評価方法およびルーブリックによる評価方法の例についての講演の後、参加者が持ち寄った自校のデザイン関連科目の概要、学習・教育到達目標とその評価法（グループワーク題材）をもとにグループワークで討議・改善し、全体発表により成果を共有することで、これらの設定方法を学ぶ。

ファシリテータ

市坪 誠(国立高専機構)、大中逸雄(大阪大[名誉教授])、柏崎尚也(東京電機大)、
 工藤一彦(芝浦工大)、佐藤 勲(東工大)、野口 博(工学院大)、牧野光則(中央大)、
 三木哲也(電通大)

プログラム

- 9:30 受付開始 指定座席(4人ずつのグループ)に着席
- 10:00 開会の挨拶 JABEE 専務理事・事務局長 青島泰之
- 10:05 ワークショップ開催にあたって
 文部科学省高等教育局 専門教育課長 内藤敏也 様<予定>
- 10:15 概略説明とWSの達成目標、学習・教育到達目標の設定方法の説明
 大阪大学 名誉教授 大中逸雄
 グループ内での作業 大中(主担当) 牧野、三木、佐藤、工藤、野口、市坪、柏崎
- ・自己紹介、資料学習
 - ・各自の学習・教育達成目標と評価法のチェック
 - ・グループワーク題材の選定
 - ・各人で、グループワーク題材の達成目標改善
 - ・グループ内で発表・討議、講師への質問まとめ
- 12:00 昼食
- 12:45 午前中の作業継続
- 13:45 休憩
- 13:55 到達度の点検・評価方法の策定(ルーブリックに基づく)の説明
 中央大学 教授 牧野光則
 グループ内作業(評価方法と評価時期(複数回)の設定と達成目標の見直し実施)
 牧野(主担当)、三木、佐藤、工藤、野口、市坪、柏崎、大中
- 16:50 休憩
- 17:00 全体討議 司会 芝浦工業大学 シニア教授 工藤一彦
- 18:00 終了

注：※開始、終了時間以外の途中の時間は多少前後する可能性があります。

※講師の都合により時間が一部変更になることがありますので予めご了承ください。

※グループワーク題材につきましては、事前に説明用フォームをお送りしますので、ご記入の上ご参加ください。なお、グループワーク題材は資料としてご提出いただきますので予めご了承ください。

※プロジェクターで発表いただく予定ですので、パソコンを持参して頂ければ幸甚です。

以上



[住所]


〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5

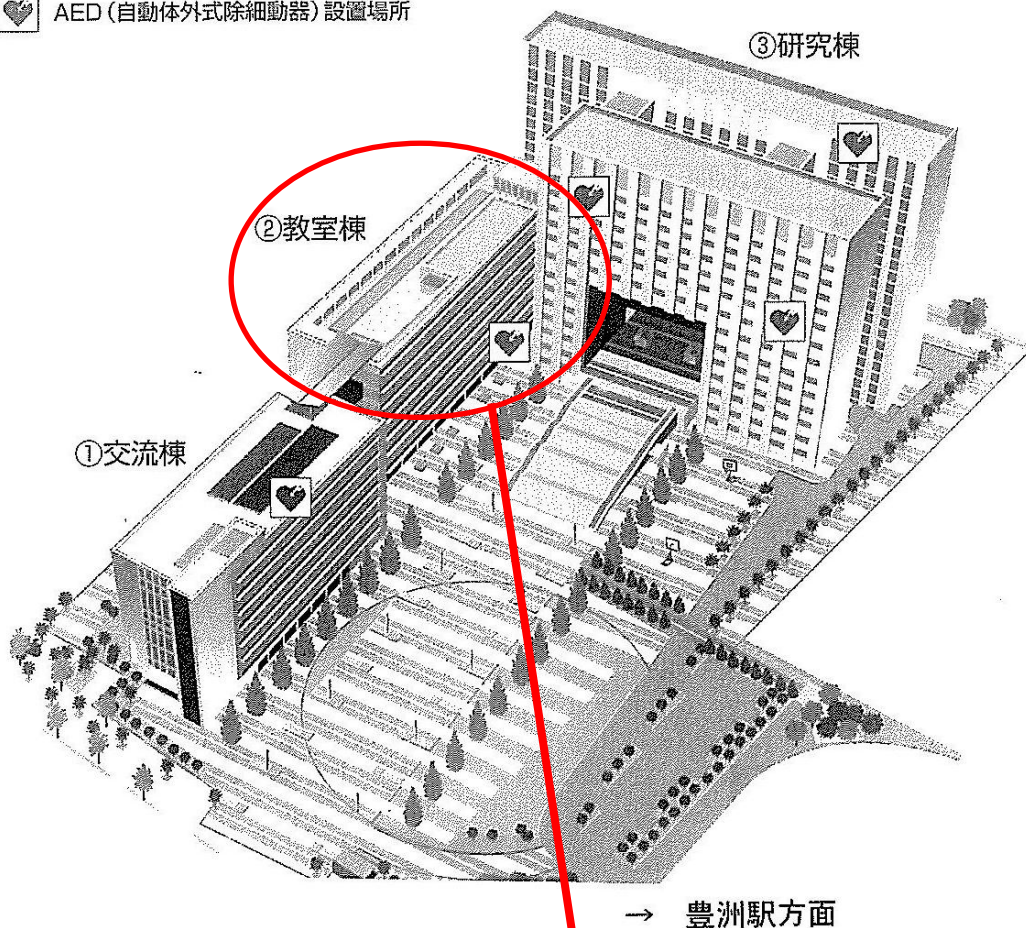
[アクセス]

有楽町線豊洲駅 1C または 3 番出口から徒歩 7 分

JR 京葉線越中島駅 2 番出口から徒歩 15 分

芝浦工業大学 豊洲キャンパス 教室配置図

 AED (自動体外式除細動器) 設置場所



②教室棟 3階

